

No. 9

発行・印刷  
(有)日良居タイムス  
山口県大島郡周防大島町日前  
TEL (0820) 73-0649  
FAX (0820) 73-1649  
http://www.taimusu.jp

# 金魚島タイムス

豪雨や地震などの災害にあわれた皆様方に心よりお見舞い申し上げます。  
当社の『金魚島マップ』『金魚島カレンダー』『はっぴいおばさん』『大島郡大観』をご利用いただき、誠に有難うございます。この新聞は、弊社に返信ハガキやご連絡をいただいた方に、主観・客観入り混じった『大島の今』をお送りします。文責は●が田村(男)、●が松井(女)です。

## 2017年 8月

**6日 海水浴 (白鳥ヶ浜)**  
●前日の台風5号の影響で、海には白波が立っていました。子供は波があるのが楽しいようで、私も子供の頃に親や学校の注意も聞かず泳ぎに行き、よく怒られた事を思い出しました。



**6日 文珠山頂ソーメンまつり (三浦)**  
●文珠山の上で「そうめん流し」と大変楽しそうな企画で、いつも取材に行きたいと思いつつ今年も行けませんでした。

**12日 小泊港祭り (小泊)**  
**15日 くか・夢夏まつり (久賀)**

**16日 花火大会 (安下庄)**

●今年安下庄の農道の上から花火を見ました。沖には大きなフェリーが停泊し、会場付近には提灯が灯されていました。風の無い日で煙の中で花火が開き、あまり絵になる写真が撮れませんでした。安高側からは煙の影響が少なく、きれいな花火が見られました。



**19日 ほのぼの苑盆踊り大会 (尾代)**

●大島庁舎前の広場で、ほのぼの苑さん主催による盆踊り大会があり、屋台やゲームコーナーのほか、豪華景品のあたる抽選会もありました。弊社は毎年この時に使う、中保育園の園児が描いた絵を使って、かわいいうちわを作成します。



**24日 地藏盆 (久賀・阿弥陀寺)**

●お盆行事の最後になる地藏盆が、久賀の阿弥陀寺様の境内で行われました。久賀保育園の園児と保護者が中心で、境内いっばいに賑やかな盆踊りの輪ができ、浴衣や甚平などで、夏の夜を彩りました。また保護者によるバザーや射的などのコーナーもあり、園児達も楽しそうでした。



**24・25日 島のなつやすみ (安下庄・ウィンドパーク)**

●郡内外の小学生が大島で1泊2日を過ごす「島のなつやすみ」が開催され、庄南ビーチで海水浴やスイカ割り、翌日はそうめん流しと、島の夏を楽しみました。

## 9月

**7日 月下美人 (日前)**

●今年も近所で月下美人が咲き始めたこと知らせが入り、見に行きました。お酒を頂きながら少酔いが回った頭で、何でそんなに静かに咲くのか、何で時間が来れば静かに綴じるのか、どこでその時間を計っているのか自然の不思議を感じつつ眺めます。



**7日 我が家のバラ**

●土居のコメリで半額になった紫のバラ「ミネルバ」を購入。技術・工芸の女神の名前を持つ濃い紫のバラなのですが、暑い時期はなかなか紫にならず、やっとこの色になりました。



**25日 大島みかん初出荷 (久賀)**

●特産のみかんの出荷が始まりました。柑橘選果場で出発式が行われた後、JA役員や地元園児達にも見送られ、極早生みかんと積んだトラックが出発しました。



10月

1日 サザンセット ロングライド in やまぐち (柳井広域 1市4町)

●早朝出かけていると、皆さんの自転車とすれ違いました。今回のロングライドは全長152kmで参加者は1183人とのこと。週末には大島を自転車でも巡る方も増えてきました。道が整備されて、自転車にも車にも安全になるといいなと思います。



●会社においてあるコーヒーの樹に1粒だけ実がなりました。



20日 高水学園の遠足

●東和方面に移動中、大人数の体操姿の生徒さんを見かけ、お話を聞くと岩国の高水学園の遠足で、今年は東和の道の駅から大島駅まで約30kmを歩かれるそうです。雨天続きだった唯一の曇りの日で多少肌寒くはありましたが、ウォーキングにはよかったです。



22日 台風21号通過

●21日の昼から強い風が吹いて、22日の早朝からはかなり強い風雨が吹き荒れました。ほぼ一週間雨続きだったので、土砂崩れが心配でしたが、幸いにも大きな被害はありませんでした。

26日 アサギマダラとフジバカマ (安下庄)

●今年も土居坂の安下庄側のトンネル近くのフジバカマに、たくさんのアサギマダラが飛来していました。



11月

●商品を納品した後、少し嵩山方面の農道に出ると、久賀が一望でき、みかんの実が綺麗に色づいていました。

2日 農道からの眺望 (久賀)



3日 結婚式 (片添ヶ浜)

●大島では見かけることが少なくなった結婚式。近所のお孫さんの式に呼ばれました。この新郎は小さい頃よく大島に来ていましたが、小学校高学年からクラブや勉強が忙しくて帰ってこれなくなっていました。それでも大島が好きだった様で、「結婚式を大島でするので来て」と招待を受けました。



4日 遊湯ランドと満月 (片添ヶ浜)

●片添ヶ浜の満月を撮影に行きました。夕方5時半から遊湯ランド駐車場の展望場から月を待っていました。下の方に雲があり、やっと月が出てきたのは6時を過ぎてからでした。この日は土曜日で、隣のキャンプ場からは楽しそうな子供の声も聞こえてきました。



8日 民泊のお手伝い (日前)

●民泊のお手伝いに行きました。最も私は口ばかりで役に立たないのだそうですが、今回の生徒さん、いろんな事に興味津々で、身を乗り出して家族の話聞いていました。



12日 第4回大島夢さくひろば祭 (小松)

●旧田布施農業高校跡地の利用者が中心となり、ふれあいと元気な場を創ろうと企画され、バザーやジャンケン大会、喫茶コーナー等様々な催しの他、おげんきハグニティの中の健康測定コーナーでは、肺年齢測定や血圧測定などがあり、皆さん楽しんで測定されていました。



12日 いのこ (安下庄)

●毎年恒例の文化祭の展示を終えて帰宅中に、いのこをやっているのを見つけた。舗装した道路の上なので、搗くのではなく引つ張る感じでしたが、子供達のかわいい声が響きました。



12月



**1日 高山** (竜崎温泉より)

●「竜崎から見た見た高山が一番きれい」と安下庄の友人が言っていました。竜崎温泉に配達に行った折、天気もよく穏やかな冬空のもと、きれいな高山に思わずパチリ。

**10日** **ちっちゃなイルミネーション**  
**フェスティバル** (小松)

**14日** **愛犬とみかん**



●ミカンの収穫時期になると、我が家の愛犬も元気がいっぱい畑を走り回り、休憩時間になると収穫したミカンを1個くわえて、私に皮をむくよう要求します。みんな信用しませんが、むいたミカンをおいしそうに食べます。後ろにある皮は犬が食べたミカンの皮です。

**17日** **大島一周駅伝・女子駅伝**

●この新聞の読者の方にも、大島一周駅伝に選手として参加された方もおられると思います。弊社に残っている冊子によると、この駅伝は戦後復員してきた若者に希望を与える為に考え、また部落対抗にして競争心を持たせたとあります。出場者名簿もあり、近所のおいちゃんが素晴らしいタイムで走ったことが記載されています。



**24日** **清水優心選手激励会** (片添ヶ浜)

●清水優心選手 (北海道日本ハム) ファンクラブの激励会が、サンシャイン・サザンセットで開かれました。大変礼儀正しく、落ち着いてマスクも良いので、このまま活躍されると女性ファンも増える。そんなことを想像しました。今回「まつちゃん」こと松村邦洋さんが



ファンクラブに加入され、紹介の後のスピーチでは、物まねの多彩さ、また野球の知識の豊富さに驚かされました。以前、弊社にサイン色紙を頂いた事があったので、お礼方々お話をさせていただきました。



2018年 1月

**1日** **イノシシフェンス**

●何回か写真で紹介していましたが、ついには



ぞ道を壊し始めたため、畑のまわりにフェンスを設置しました。このフェンスは正月で帰郷していた二人の息子と、その友人とで設置しました。

**11日** **初冠雪** (高山)

●前日からチラチラと雪が舞っていましたが、朝見ると高山に雪が積もっていました。全国的にも寒い日でしたが、大島では珍しい雪化粧の風景でした。



**12日** **送水管の破損**

●昼休憩から帰ると、同僚から「水は大丈夫？」と聞かれ、初めて水道管が壊れたことを知りました。幸い我家は井戸水を使っているのでも自由なかつたのですが、大島大橋の大島側の送水管が壊れたことから、翌日の中国各新聞にも大きく掲載されました。15日には普及しましたが、皆「被災地の大変さが身につまされた」と言われていました。



▶ 2018年1月13日読売新聞より

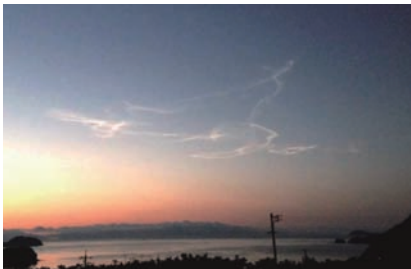
13日 沖家室島物産展 (沖家室島)

●沖家室郵便局主催の地域物産展が沖家室島でありました。海岸の側の広場で、中央のたき火を囲むように町内のお店も多数出店され賑やかでした。沖家室のお母さん達が作った「鶏ひじきご飯」と「ハマチのユッケ丼」を買って帰りましたが、どちらも美味しくて、またやって欲しいと思います。



18日 夜光雲 (安下庄)

●朝テレビのニュースで、「珍しい夜光雲が早朝の空で観測され、山口や広島でも見られた」と言っていました。大島でも見えたのかな? と思っていたら、安下庄の友人が早朝に家から見えた夜光雲の写真をラインにアップして頂いたので頂きました。写真を撮った後、すぐに薄くなっただそうです。



21日 周防大島まるかじり (土居)

●お昼前に神代側から大島大橋に向かうと、島に入る車の信号待ちの渋滞にありました。日前の外れから来た国道が渋滞していたので、下の県道に迂回すると、会場付近にたくさん車が路上駐車していました。天気もよかったですので、大勢のお客さんが「まるかじり」にこられたようでした。今年も「紅白餅合戦」では2万個のお餅が空を飛びました。

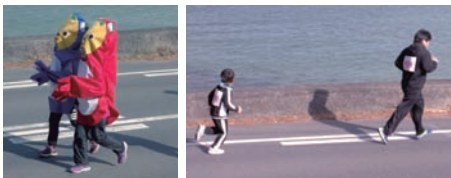
31日 皆既月食

●夕方のニュースで「今日は皆既月食でスーパームーンのフルムーンのブラッドムーンの月づくしです」と言われていました。いったいどんなのかと楽しみにしていました。残念ながら山口県は薄雲がかかり、せつかくの3大ムーンもおぼろ月で、はっきり見えませんでした。

2月

11日 大島ロードレース大会

●今年もよく、ランナーの方も走りやすかったのではないかと思います。応援している、ファミリートの部でどこかで見ることがある人が、と思っていたら、知人のご主人と息子さんでした。みかキン・みかトトのコス



25日 立川志らく独演会 (和佐)

●最近よくテレビに出演されている立川志らく師匠の独演会が和佐公民館で開催。独特の皮肉混じりの口調で、「大きな公会堂で開催すればチケットも大量に売れて儲かるのに、何の因果か公民館で独演会をしている」と言いながらも、「和佐の公民館はライブ感覚で好きな所だ」と褒めています。



8日 河津桜とお雛様 (東和病院)

●仕事で東和病院さんに伺うと、玄関に河津桜とお雛様が飾ってありました。河津桜は小積の河津桜の同志会の方が病院や学校など、公共の場に届けてくださったことか。濃いピンクの花に早目の春を感じました。



18日 神代桜の子桜植樹 (瀬戸公園)

●日本三大桜の一つ山梨県の神代桜の子桜が瀬戸公園に植樹されました。長寿の島で長寿の桜になってくれることを期待します。

25日 文珠まつりと文珠菩薩像 開眼供養 (三浦)

●三浦にある文珠堂は正式には周防岩屋文珠堂という、806年に弘法大師により開かれた由緒あるお堂です。しかし、安置されていた文珠菩薩と薬師如来が盗難に合い、仏像不在の状況でしたが、三浦出身の方の御寄進により新しい仏像をお迎えすることになったそうです。今年はその仏様のご披露も兼ねた開眼供養も行われました。



4月

1日 東和庁舎オープン (平野)

● 4月1日に式があると聞き、「日曜だしエープリルフルでは？」と思わず聞いてしまいました。間違っては行われませんでした。「先着80名様に紅白まんじゅうがもらえるよ！」とお誘いを頂きました。



4日 桜の開花 (目前)



● 海岸付近の桜が咲き始めました。大島を出た友人に頼まれて、大島の風景を送っています。その中の1枚です。

9日 島中小学校の入学式 (土居)

● 配達の途中、島中小学校の入学式に出会いました。新生は4人だけです。私達の頃は1年生だけで80人いて、上の先輩はベビーブームで教室が足りず、音楽教室で1年間を過ごしたことが思い出されます。



27日 和布のリメイク教室 (平野)

● 東和総合センターに配達に伺ったので、ちよつと見学させていただきました。月一回の活動で、着なくなった和服をほどこき、使いやすい服等にリメイクされるそう。着物独特のステキな生地をリメイクされたサロン等を見せて頂きました。



29日 日の出 (片添ヶ浜)



● 久しぶりに子供達に誘われ、片添ヶ浜でキャンプをしました。寒くて朝早く目が覚めたので、犬と散歩している朝日に合いました。

30日 貝掘り (白鳥ヶ浜)

● 今年も日良居漁協さんによる貝掘りが開催されました。お天気もよく多くの家族連れが訪れていました。小さいお子さんも貝掘り半分水遊び半分で、楽しく過ごされていました。



5月

9日 文珠堂 (三蒲)

● 新緑の深まる文珠堂の撮影に、カメラマンと午後から出かけました。大きく立派な木がうっそうと茂り、ヒンヤリとした境内からは、遠くに大島大橋も見えました。



9日 削れた砂浜 (目前)

● 愛犬と散歩の途中、前日に降った雨で増水した川が砂浜の砂を削り、見たことのない景色を作り出していました。童心に戻ってこの砂を崩してみました。これが意外とおもしろく、子供に教えてやるうと思いましたが、遊んでいる所は下記のQRコードからご覧になります。



27日 第31回大島医学会 (小松)

● 伝統ある大島郡医師会の講演で、郡医師会長である小松の嶋元院長の嶋元徹先生の講演がありました。先生は昨年胃ガンが見つかり、胃の全摘出をされましたが、趣味のロードバイクや、診療を続けられていて、病気になる後の体験をユーモアまじりに話されました。検診の必要性と「ガンになってもう終わったな」と思った。家族に連絡したらどうするのかわからなかった。落ち込んだが、仕事を進めることを目指し、長期目標から短期目標に変更。どれだけ生きるかよりも、どれだけ何をやったかが大事」と話されました。



8日 陸奥慰霊祭 (伊保田)

● 夕方の散歩中長浜で撮ったものです

14日 夕焼け (長浜)

● 子供の頃母の実家で遊んで帰る時、祖母がこのカーブで姿が見えなくなるまで手を振ってくれた思い出の場所です。



